

2023年度

東中野駅東口周辺まちづくり に関する意見交換会

2023年10月31日（火）午後7時～8時30分
11月5日（日）午前10時～11時30分 実施

中野区
まちづくり推進部
まちづくり計画課

本日の意見交換会の内容について

《主な内容》

[第1部]

- これまでの取り組みについて
- まちの課題解消のための方策について（まちづくり検討の方向性）
- まちづくり基本方針について

[第2部]

- まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

1. これまでの取り組みについて

東中野駅東口におけるバリアフリー化について従前より近隣住民から要望されていた・・・

【～2019年度】 東中野駅東口周辺地区のバリアフリー化等の課題解決に向けた検討

○バリアフリー方策の検討等

⇒既存駅舎でのバリアフリー化は困難

東中野駅東口周辺地区として一体的なまちづくりの検討の必要性・・・

【2020～2021年度】 周辺地域も含めた市街地整備手法の可能性に関する検討

【2022年度】 東中野駅東口周辺まちづくりに関する意見交換会

○まちの課題・魅力 ○まちの将来像

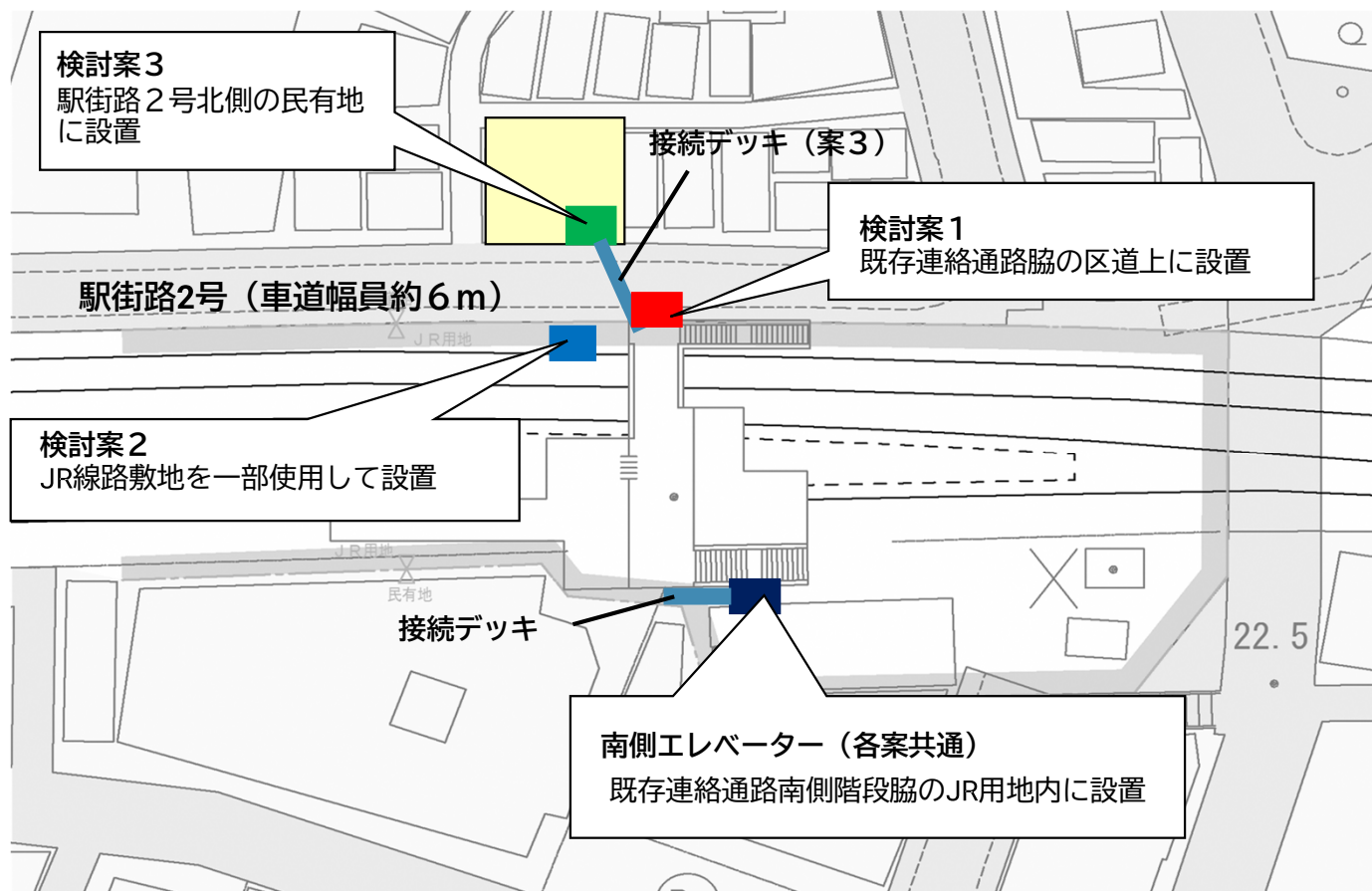
東中野駅東口周辺まちづくりに関する居住者・事業者向けアンケート調査

○現在の満足度、今後の重要度

○今後のまちづくりについて

1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺地区のバリアフリー化等の課題解決に向けた検討」



1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺地区のバリアフリー化等の課題解決に向けた検討」

既存駅舎でのバリアフリー化が困難な理由

1 周辺交通（道路）への影響が大きい

⇒施工空間またはエレベーターの設置空間を確保するために、周辺の道路幅員が狭くなってしまう。

2 施工ヤードが無い

⇒現在の駅舎が既存不適格状態の可能性が高いため、大規模な改修が必要となるが、駅周辺に工事機材等を置く空間が無い。

3 施工ヤード確保による周辺地域への影響が大きい

⇒施工ヤード確保のためには駅周辺の土地を取得または使用しなければならず、周辺地域への影響が大きい。また、土地の取得等に相当の費用が必要となり、施工後の活用についても検討をしておく必要がある。

1. これまでの取り組みについて

東中野駅東口におけるバリアフリー化について従前より近隣住民から要望されていた・・・

【～2019年度】 東中野駅東口周辺地区のバリアフリー化等の課題解決に向けた検討

○バリアフリー方策の検討等

⇒既存駅舎でのバリアフリー化は困難

東中野駅東口周辺地区として一体的なまちづくりの検討の必要性・・・

【2020～2021年度】 周辺地域も含めた市街地整備手法の可能性に関する検討

【2022年度】 東中野駅東口周辺まちづくりに関する意見交換会

○まちの課題・魅力 ○まちの将来像

東中野駅東口周辺まちづくりに関する居住者・事業者向けアンケート調査

○現在の満足度、今後の重要度

○今後のまちづくりについて

1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺まちづくりに関する意見交換会（2022年度）」

2022年11月に2回実施
計20名の方にご参加
いただきました！

《 まちの課題・まちの魅力 》

項目	まちの課題	まちの魅力
居住環境	○ムーンロード内の空地管理 ○災害時の避難場所がない	○気取りのない・居心地の良い静かなまちの環境 ○地域社会の雰囲気・住民相互のつきあい
にぎわい	○商店の構成が不満 ○ムーンロードの魅力と可能性が活かしきれ ていない	○個性的・魅力的なお店 ○娯楽施設、ムーンロードなどの商店街 ○盛んな地域活動
公共施設	○駅周辺に交流の場・施設がない ○小中学校が遠い ○公園・遊び場が少ない	○子育て施設が増えている ○駅から離れているが、交流施設がある (東中野区民活動センター)
交通	○東口駅舎でのバリアフリー化 ○道が狭い・歩きにくい・まちのバリアフ リーが不足 ○駅南北の回遊性が不足 ○駅前のゆとりがない	○新宿への近さ ○公共交通利用環境の高さ ○自動車交通量が少ないため、歩行者や自転車の 移動はしやすい
自然環境	○神田川の魅力はあるが、まちの良さとして 活かしきれしていない ○坂のある土地の魅力を活かしきれしていない	○神田川沿いの魅力 ○土地の条件（南東向きの斜面地）

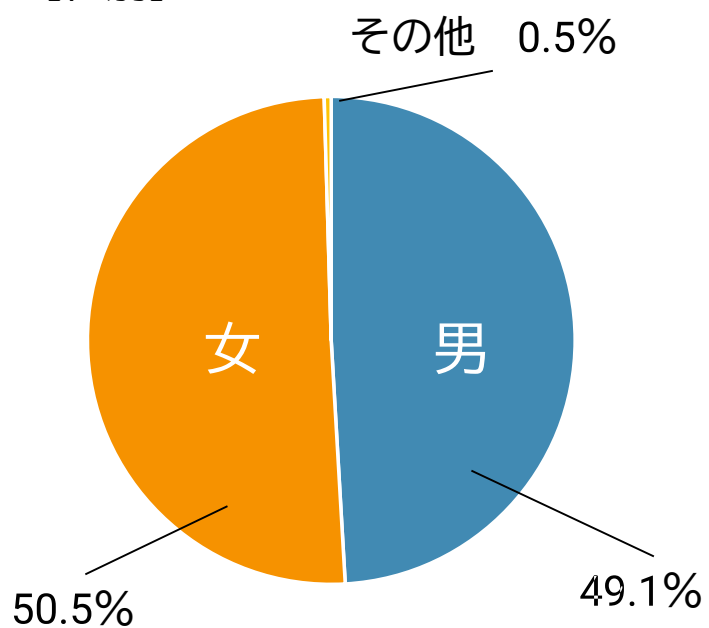
1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺まちづくりに関する居住者・事業者向けアンケート調査」

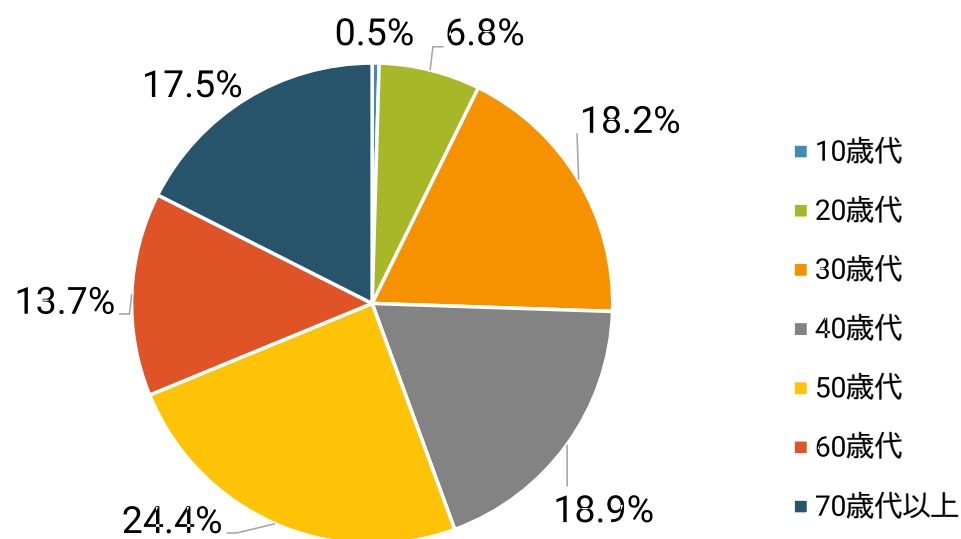
回答数 438件

◇回答者の属性

【性別】



【年齢層】



1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺まちづくりに関する居住者・事業者向けアンケート調査」

(1)現在の満足度、今後の重要度

○満足度が低く、重要度が高い項目

- ・駅舎のバリアフリー
- ・駅周辺での歩きやすさ・バリアフリー
- ・駅南北方向の連絡性(快適に行き来しやすいこと)
- ・駅周辺とまちとの結節点(交通手段の乗り換えのしやすさ、駅周辺での滞留・待合せスペース)
- ・災害時の安全性や防災に関する施設の整備状況

○満足度は低くはないが、重要度が高い項目

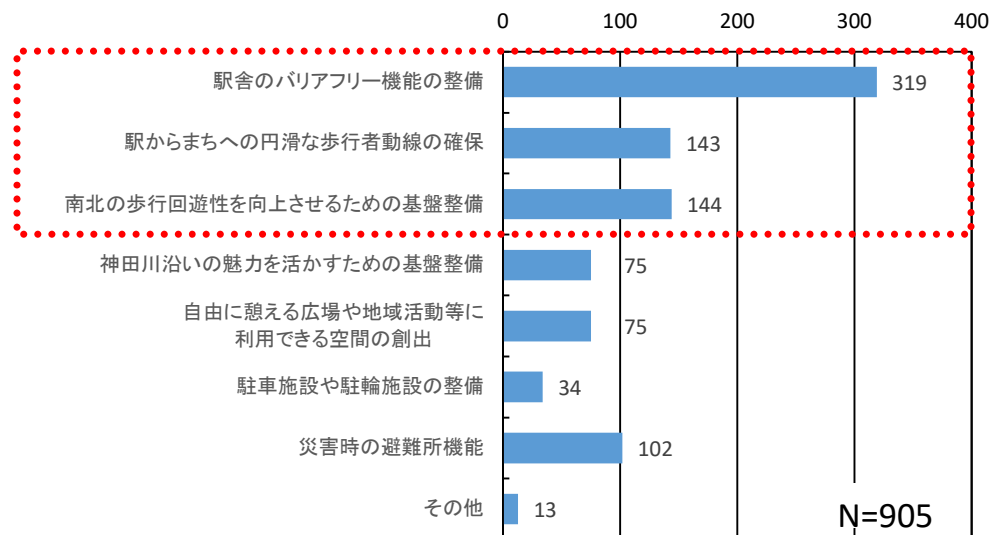
- ・都心近くでありながら、居心地の良い静かな環境
- ・日常の買い物等の店舗・商業施設の立地状況

1. これまでの取り組みについて

「東中野駅東口周辺まちづくりに関する居住者・事業者向けアンケート調査」

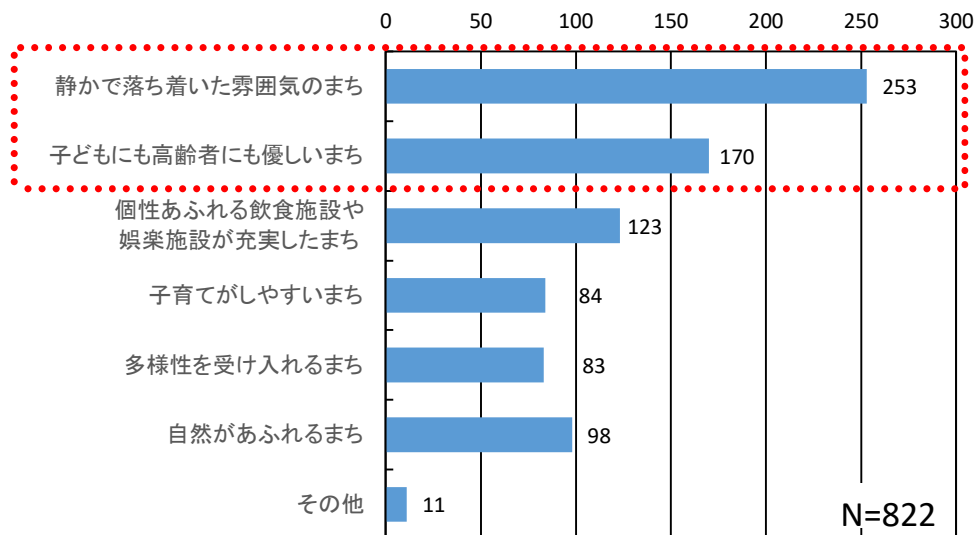
(2) 今後のまちづくりにおいて必要な都市の基盤

- ・ 駅舎のバリアフリー機能の整備
- ・ 南北の歩行回遊性を向上させるための基盤整備
- ・ 駅からまちへの円滑な歩行者動線の確保



(3) まちの個性や特徴として大切にしたいもの

- ・ 静かで落ち着いた雰囲気のみち
- ・ 子どもにも高齢者にも優しいまち



1. これまでの取り組みについて

《まちの課題・まちの魅力》

○意見交換会やアンケート調査結果から導き出させる、「まちの課題」、「まちの魅力」のまとめ

まちの課題

- 東口駅舎のバリアフリー化がされていない。
- 駅周辺が歩きにくい、駅とまちとの結節機能（歩行者が溜まれる空間）がない。
- 駅南北方向の行き来がしにくい。
- 駅付近に交流の場、施設がない。
- 日常的な買い物ができる商業施設が少ない。（業種構成などの分析が必要）

まちの魅力

- 新宿に近いながらも暮らしやすさ、静かで落ち着いた環境である。
- 神田川沿いに魅力的な空間がある。
- 個性的な店舗や施設がある。

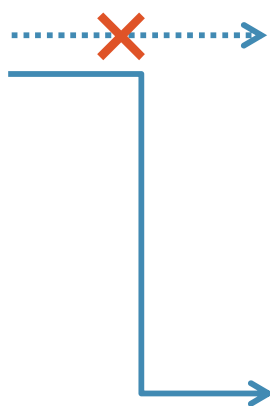
2. まちの課題解消のための方策について（まちづくり検討の方向性）

○駅舎のバリアフリー化は、駅周辺のまちづくりとあわせて検討していく必要がある。

○南北の回遊性の向上など、課題の解消のためには、駅周辺の一定区域での都市構造の改良が必要であると考えられる。

まちの課題

- 東口駅舎のバリアフリー化がされていない。
- 駅周辺が歩きにくい、駅とまちとの結節機能（歩行者が溜まれる空間）がない。
- 駅南北方向の行き来がしにくい。
- 駅付近に交流の場、施設がない。
- 日常的な買い物ができる商業施設が少ない。



個別の対策

一部の課題の改善につながるが
まちの魅力向上は限定的

一体的な対策

一体的な課題解決が図られ、
まちの魅力が大きく向上

2. まちの課題解消のための方策について（まちづくり検討の方向性）

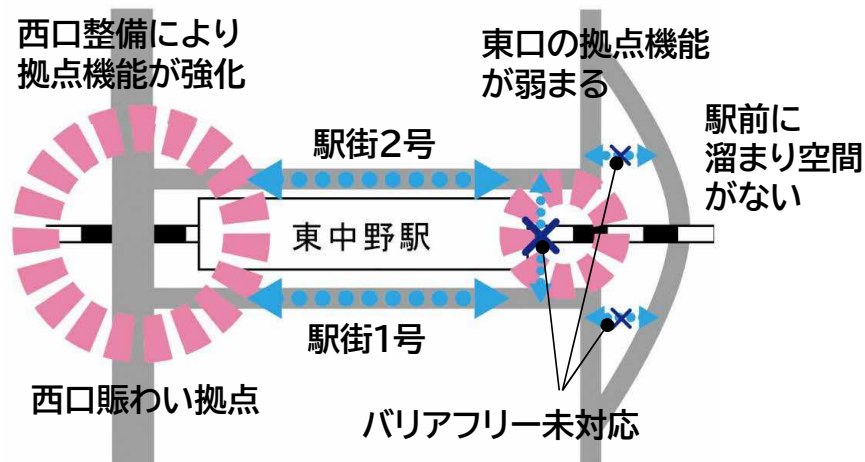
《都市構造のイメージ》

〈現在〉

歩行者の溜まり空間、交流施設、日常利用の商業施設不足

エレベーター等のバリアフリー機能の不足

駅をはさんだ南北の行き来のしづらさ

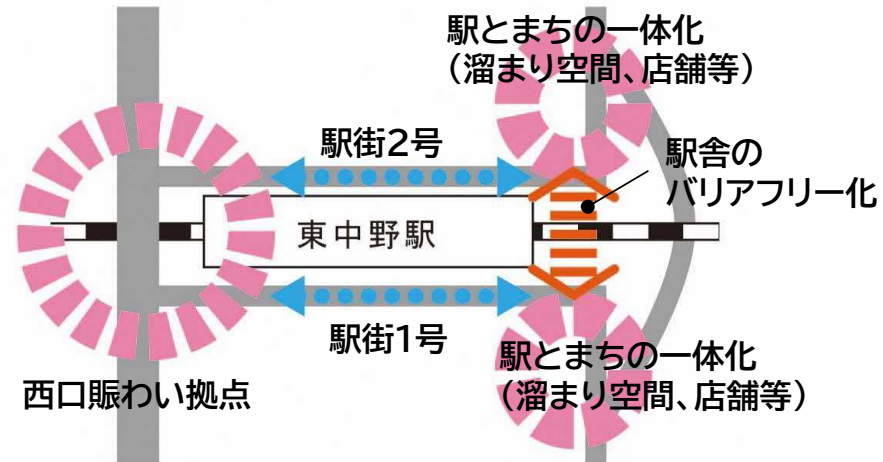


〈今後〉

歩行空間や人々が交流できる空間を創出する
街区再編と高度利用

まち側（街区再編）と一体となった駅舎等の
バリアフリー化

駅南北方向の回遊性の向上

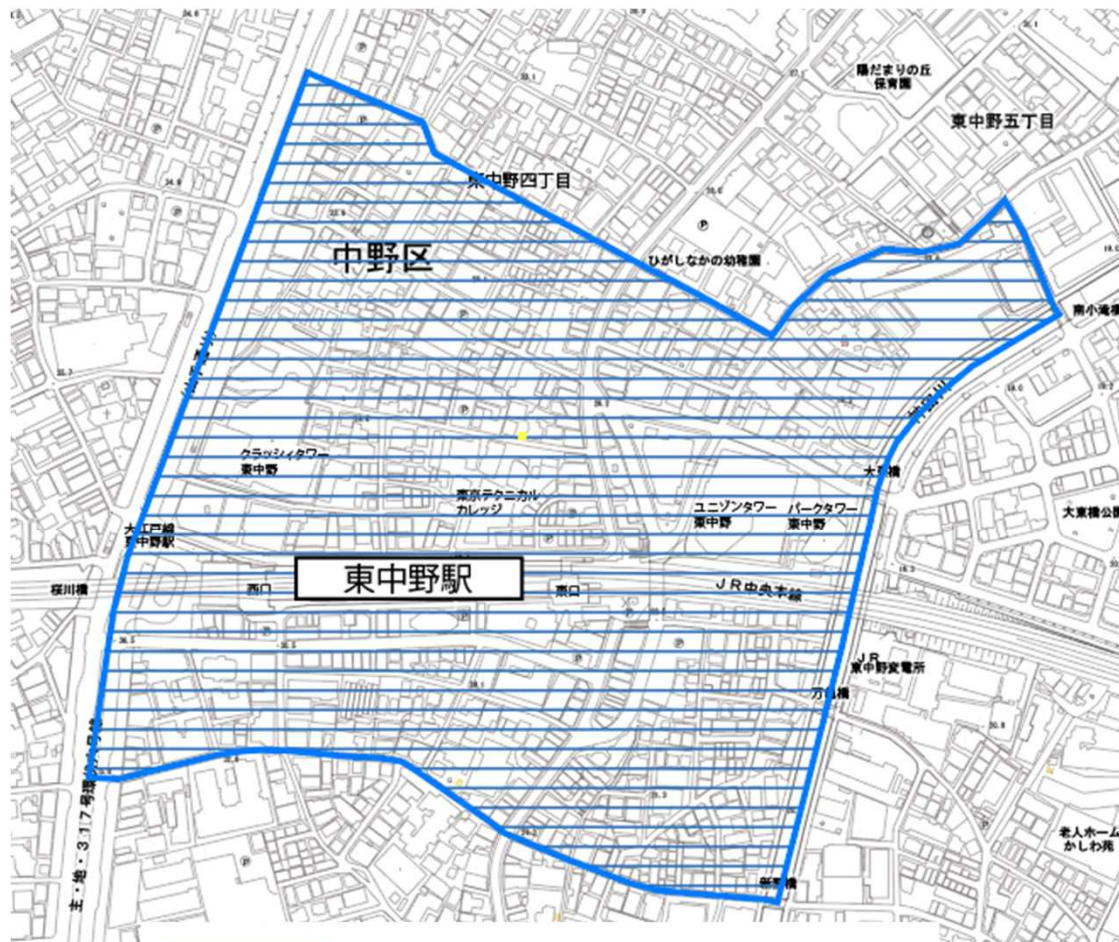


3. まちづくり基本方針について

《策定の意義・対象区域》

- ・ 駅周辺の一定区域(以下「駅前拠点」という。)での都市構造の改良は、その周辺への影響も広範に渡ることから、当該拠点を中心とした周辺への波及効果を考慮したまちの将来像を示す必要がある。

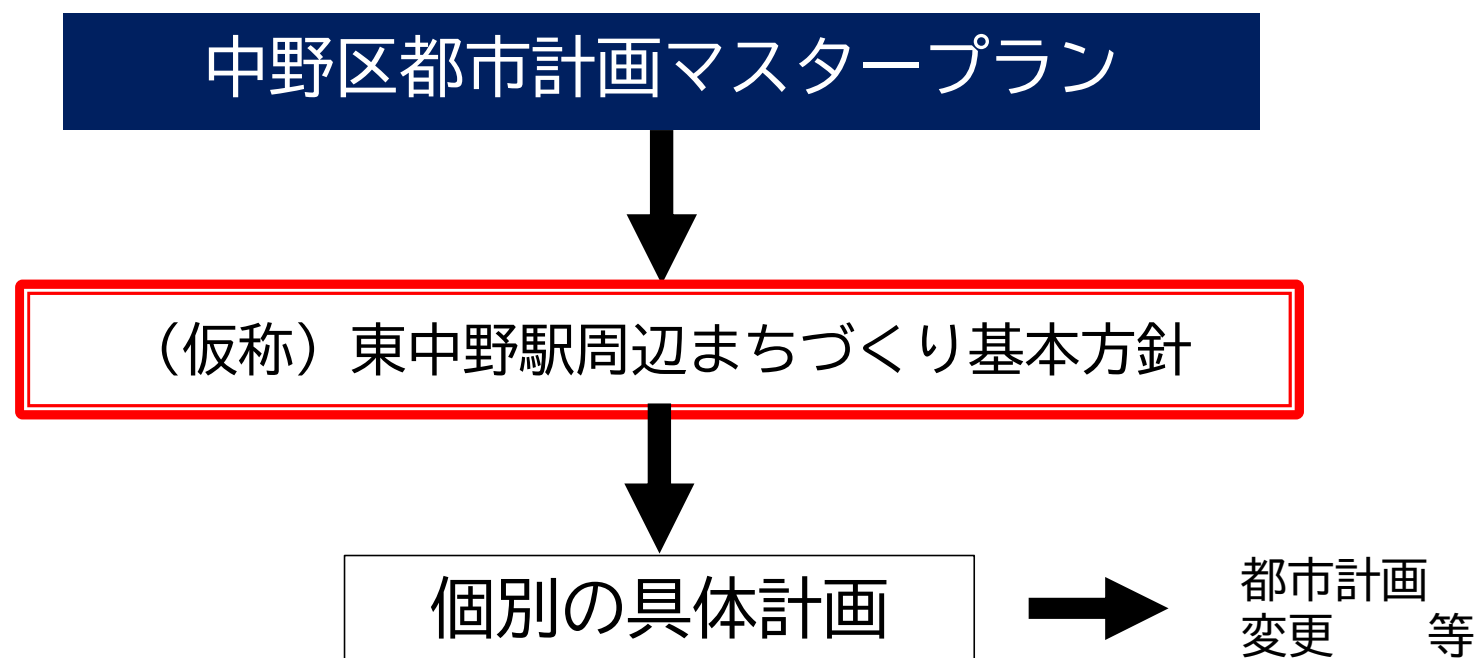
○駅前拠点を含む一定範囲のまちづくりの考え方を示すため、基本方針を策定



 まちづくり基本方針検討範囲

3. まちづくり基本方針について

《基本方針の位置付け》



3. まちづくり基本方針について

《基本方針に記載する主な内容（予定）》

まちづくり
基本方針



**東中野駅周辺地域に関わる
皆さんのまちの共通理念**

のようなもの

○目指すべきまちの将来像

⇒東中野駅周辺のまちのキャッチフレーズ、どのように暮らすか（または過ごすか）など

○土地利用の方針（ゾーニング図）

○各ゾーンの将来像（イメージ図等含む）

3. まちづくり基本方針について

《基本方針骨子（ゾーニング案）》

※現在検討中

3. まちづくり基本方針について

《今後の検討の流れ》

検討フロー

意見交換

2023年度

現在

まちづくり基本方針の骨子

↔ ○意見交換会（2023年度 第1回）

今回

↔ ○意見交換会（R5年度 第2回）

[1月中旬予定]

2024年度

まちづくり基本方針（素案）

↔

地域住民等との
継続的な意見交換、
情報共有

2025年度

まちづくり基本方針（案）

↔

まちづくり基本方針の策定

4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

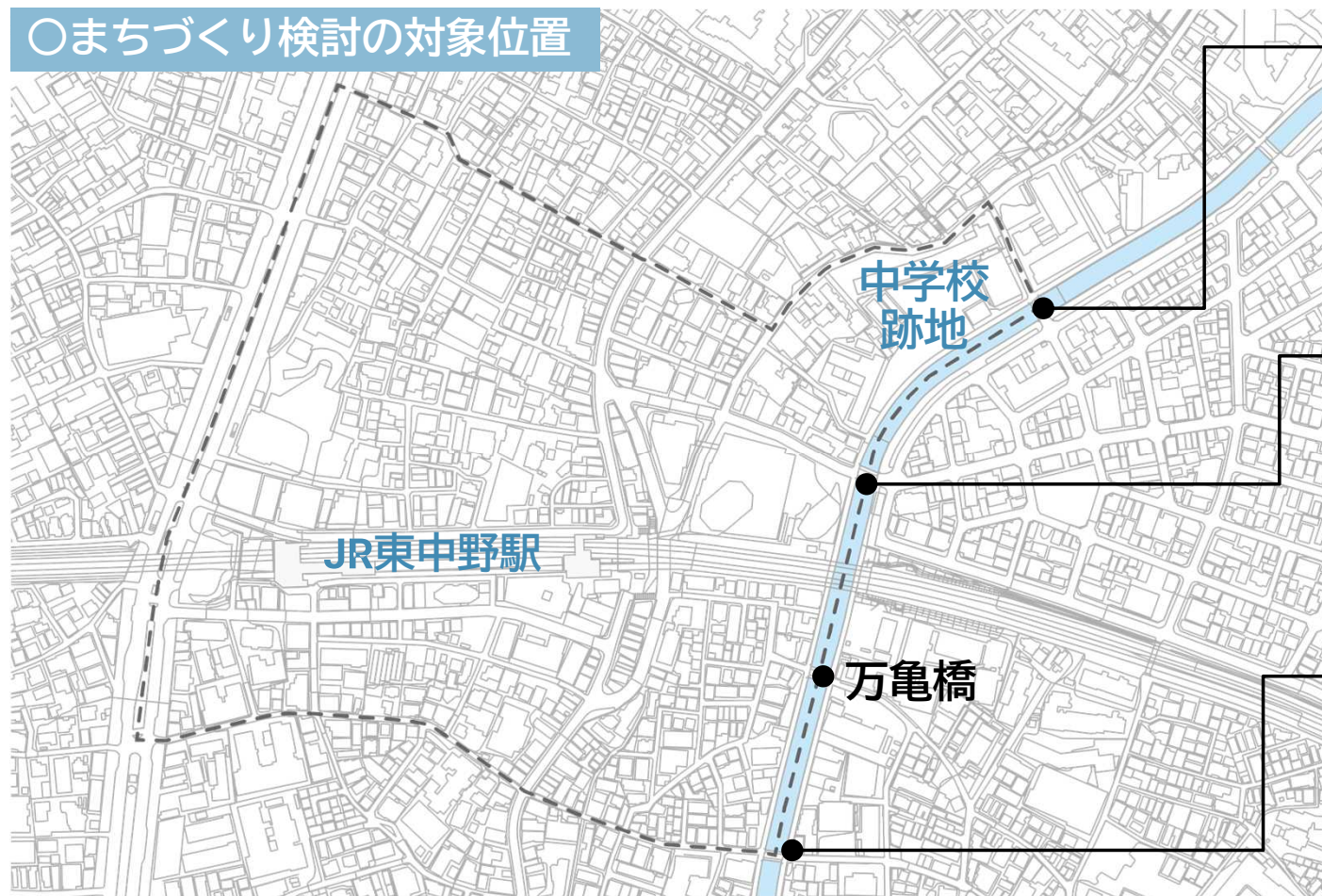
《意見交換の流れ》

- (1) 神田川沿道の現状説明 [5分]
- (2) 自己紹介・リーダー選出 [5分]
- (3) 神田川沿道の魅力と課題について
 - ・個人ワーク [5分]
 - ・グループワーク [10分]
- (4) 神田川沿道の望ましい姿について
 - ・個人ワーク [5分]
 - ・グループワーク [15分]
- (5) 全体共有 [10分]

4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（1）神田川沿道の現状説明 [5分]

○まちづくり検討の対象位置



南小滝橋



大東橋



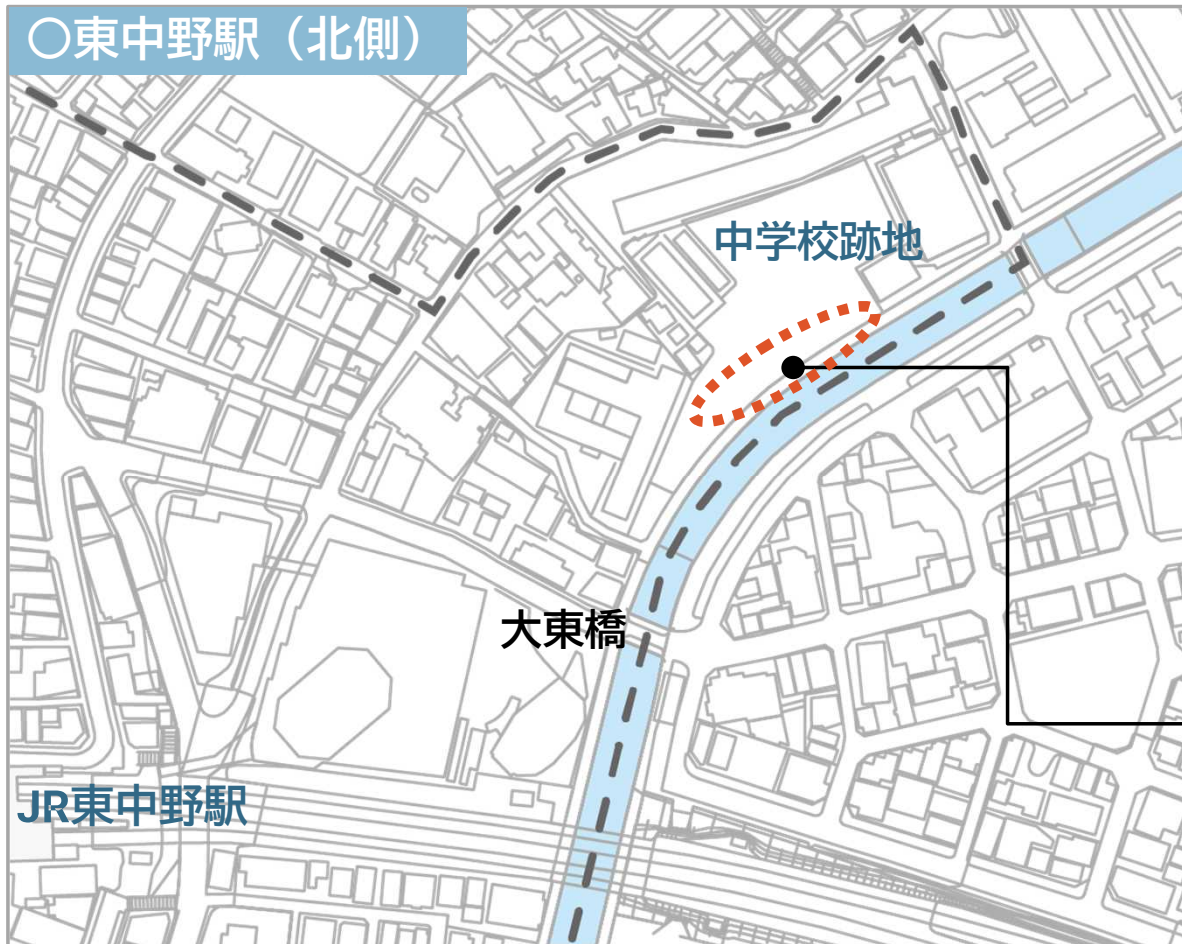
新開橋



4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（1）神田川沿道の現状説明 [5分]

○東中野駅（北側）



沿道の様子（車止め・ベンチ）



沿道の様子（植栽・スツール・舗装）



4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（1）神田川沿道の現状説明 [5分]



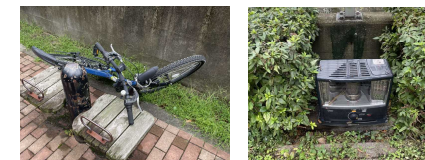
沿道の様子（植栽・スツール）



溜まりスペース



このようなものも、、、

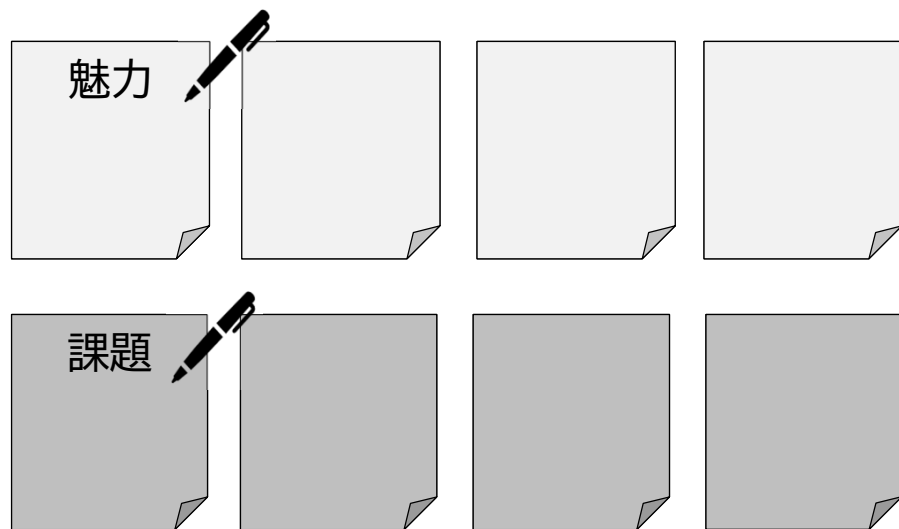


4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（2）自己紹介・リーダー選出 [5分]

（3）個人ワーク①（神田川沿道の魅力と課題について） [5分]

○ 各自で付せん紙に神田川沿道のいいところ（魅力）とよくしたいところ（課題）
を書き出します



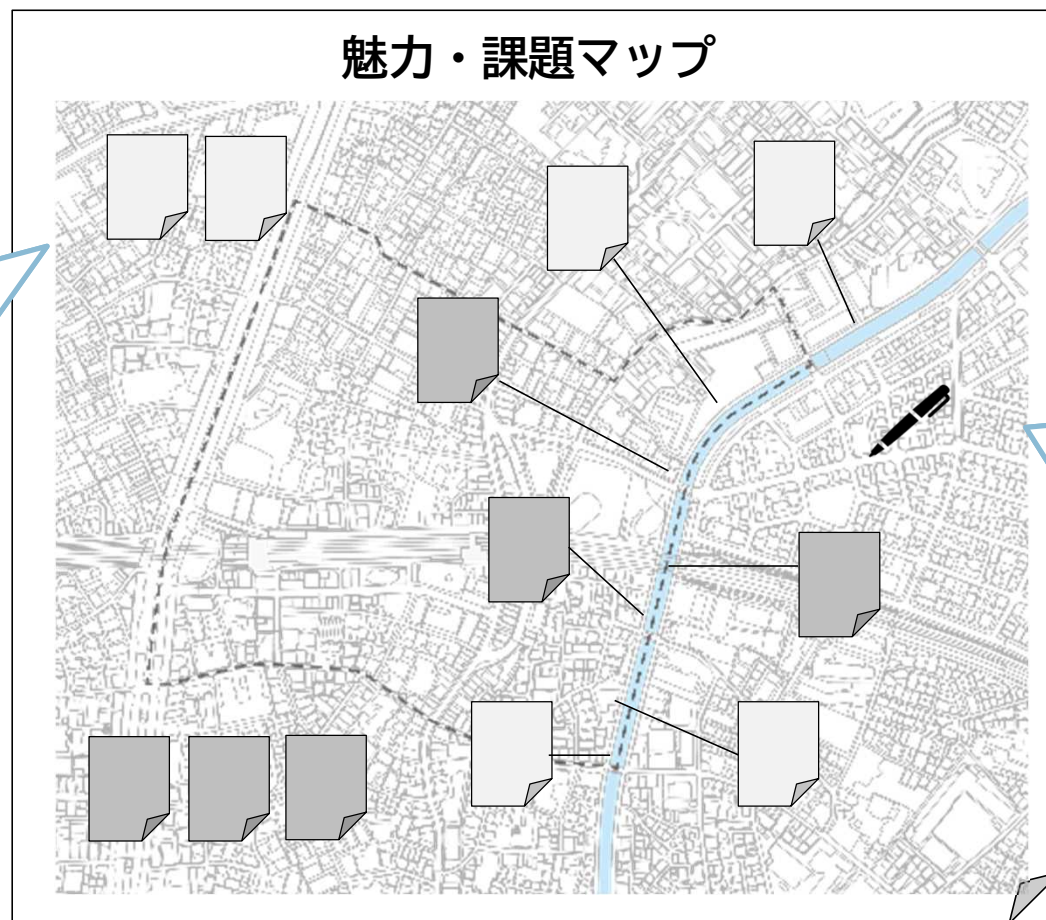
自然・景観・環境・文化・活動・・・

1枚の付せん紙に1つの意見

4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（4）グループワーク①（神田川沿道の魅力と課題について） [10分]

魅力と課題を各自
発表しグループ内
で共有



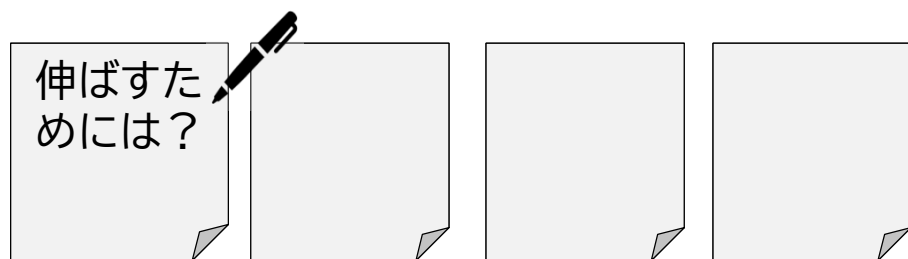
地図に書き込んだり、付せん紙を貼り付けたりしながら、「魅力・課題マップ」に整理

4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

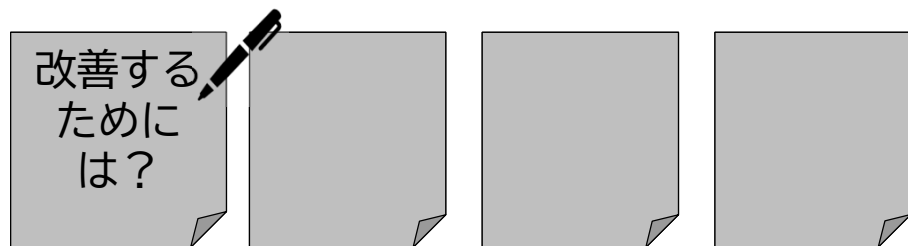
（3）個人ワーク（神田川沿道の望ましい姿について） [5分]

○いいところ（魅力）をさらに伸ばすためには、よくしたいところ（課題）を改善するためにはどうすればいいかについて付せん紙に書き出します。

伸ばすためには？



改善するためには？



いいところ（魅力）をさらに伸ばすために、よくしたいところ（課題）を改善するためにどうすればいいか？

1枚の付せん紙に1つの意見

4. まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）

（４）グループワーク（神田川沿道の望ましい姿について） [15分]

